# KOGANEI

## 真空スイッチ PS310E

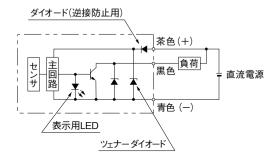
取扱説明書 Ver. 2.0

コガネイ製品をお買い上げいただきありがとうございます。 ご使用の前にこの説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。 尚、この取扱説明書は大切に保管してください。

#### 1. 主な仕様

項目	形式	PS310E
使用流体		空気または非腐食性気体
使用圧力範囲	kPa	0~-98
作動方式		NPNオープンコレクタ出力、NOタイプ(設定圧力以下にて出力ON)
使用電圧範囲	DC V	12~24±10%(リップルVp-p10%以下)
開閉容量		DC30V・100mA以下 (内部電圧降下:負荷電流100mAにて1V以下、16mAにて0.4V以下)

#### 2. 内部回路と結線要領



茶色:スイッチを作動させるために

(+)電源を接続するリード線

黒色:負荷を接続するためのリード線

青色:(一)電源を接続するリード線



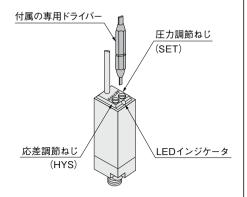
- 1. リード線には強い引張力や極端な曲げを与えないようにしてください。
- 2. リード線の色に注意して結線してください。
- 3. 真空スイッチの開閉容量を超える負荷を接続して使用しないでください。

#### 3. 雰囲気

雰囲気や気体中に腐食性のある物質が含まれている時は、使用できません。

#### 4. 圧力調節

圧力調節ねじ(SET)を回して、設定圧力にセットします。圧力調節ねじは、右(時計)回転させると高真空側に設定されます。また、応差は、応差調節ねじ(HYS)で設定します。応差調節ねじは右(時計)回転させると、OFFする点が移動して応差大となります。

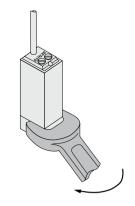




- 1. 圧力と応差の設定には、付属の専用ドライ バーまたはサイズの合った時計ドライバーを 使用し、無理な力を加えないように静かに 回転させて調節してください。
- 2. 正確に圧力を設定するには、圧力計を使用して、スイッチの切換えを確認しながら行なってください。
- 3. 圧力検出部には、0.2MPa以上の圧力を 印加しないでください。

#### 5. 取付

- 1. 真空スイッチに強い衝撃を与えると、破損や誤作動の原因となりますので、取扱いには注意してください。
- 2. 単体取付形(PS310E-01)を取り付ける場合には、本体のカバーをスパナ掛けとして使用しないでください。締付けは必ずアダプタの金属部にスパナを掛けて行なってください。



### 改訂履歴

Ver2.0

内部回路と結線要領の注2の文を一部削除修正。

- ※その他、詳細な仕様および注意事項に関してはカタログを 参照してください。
- ※製品に関するお問い合わせは最寄りの弊社営業所または、 右記技術サービスセンターへお問い合わせください。



### 株式会社コガネイ

技術サービスセンター TEL(042)383-7172